



学校教育目標 **心豊かな子 (徳) 体をきたえる子 (体) 学び合う子 (知)**

読書の秋、本に親しみましょう

校長 星野 和久

11月を迎え、日暮れが一層早くなるとともに、朝晩も冷え込みが強くなり、冬の足音も聞こえる季節になりました。

「読書の秋」と言われるように、読書に集中できるよい季節を迎えています。さぎの森小では、朝の時間、定期的に読書に親しむ時間を設定しています。また、学校図書館支援員の山田 一美 先生が、図書室で子どもたちによる本をさがすためのアドバイスや「読み聞かせ」などを実施しています。さらに、図書室は、畳敷きスペースでゆったり本が読むことができる等、利用しやすい快適な環境が整っています。何といても、読書は、学力向上や豊かな心の醸成に効果的です。さぎの森小では、図書室を活用する子どもたちが増え、学力向上との相関関係が伺えます。図書室を有効に活用し、本に興味をもち、進んで読書に親しむ「読書の習慣」を身につけてほしいと願っています。



<すばらしい運動会となりました>

10月11日(土)は、開会式途中で雨のため延期となり、大変申し訳ございませんでした。延期開催となった10月15日(水)は、天気に恵まれ、無事実施することができました。運動会当日は、どの児童も保護者の皆様を前に、はりきってがんばり、練習の成果を十分発揮できたと思います。

また、5・6年生の子どもたちは、運動会に関わる様々な係活動を見事にやり遂げることができ、大変立派で感心しました。

運動会を通して、子どもたちは、みんなで行事に参加することの楽しさや喜びが味わえたようです。保護者の皆様には、子どもたちの応援とともに活躍を温かく見守っていただき、心から御礼申し上げます。ありがとうございました。



<朝のあいさつで、気分良く1日をスタートしましょう>

長い2学期も後半となりましたが、毎朝、通学路で子どもたちを迎えていると、「おはようございます」と元気よくあいさつをしてくれる子どもたちが増えてきたと思います。いつも、子どもたちの元気な声や笑顔に励まされ、一日がスタートし、今日も頑張ろうという前向きな気持ちになります。保護者や地域の皆様には、登校の見守り等、子どもたちを温かく見守っていただき大変感謝いたします。子どもたちとのあいさつを通して、お互いが気持ちのよい朝を迎えられることを願っております。

ご家庭でもあいさつをすることの大切さを伝えていただき、学校・家庭・地域が連携し、あいさつのあふれる学校・地域にしていきたいと考えております。ご協力をお願いいたします。

